

2014年8月8日

太田市サイエンスアカデミー 工場見学

2014年8月6日(水)、太田市教育委員会が主催する「太田市サイエンスアカデミー」が講座の一環として、今年も群桐グループの処理施設「群馬ハイブリッドクリーンセンター(施設管理:群桐エコロ株式会社)」へ見学に訪れました。37℃を超える猛暑日の中、この日は2班に分かれて来場した約50名の児童が廃棄物がリサイクルされる様子を間近で見学していききました。



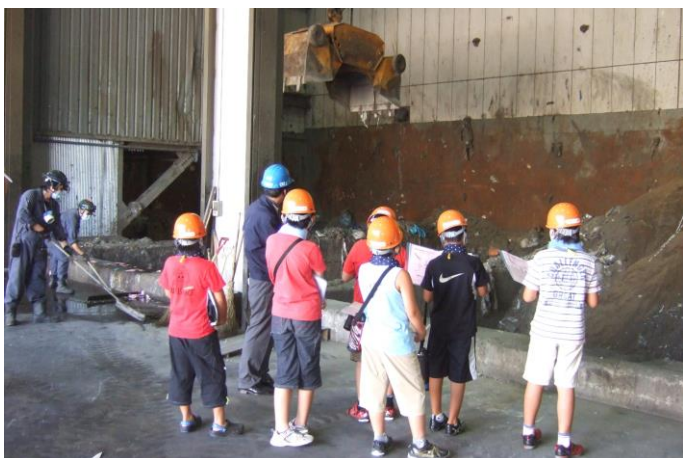
まずはバスを降りると事務所前で記念撮影。



会議室では群桐エコロ(株)山口社長からの説明の後、DVDを視聴しました。



見学がスタートすると、初めに分析室を見学。まるで理科室みたいでした。



廃棄物の受入ピットの見学。大きなクレーンがありました。



施設管理をしている中央操作室にて。先程のクレーンもここで操作しています。



巨大なロータリーキルン(焼却溶融炉)を見学。近づくとも熱気でとても暑かったです。



燃焼ガス(煙)がこのバッグフィルターを通ることで、無害な水蒸気となって排出されます。



こちらは排出直後の溶融スラグ。まだ熱をもっていて、ここから加工設備に送られ人工砂になります。



製品置き場で人工砂を実際に触ってみました。サラサラでキラキラしていてきれいでした。



人工砂を使ったコンクリート製品を見学。すごい技術です！



この日の気温は37℃を超えていました。暑い中本当に疲れ様でした。



会議室に戻ると早速感想文を書いてくれました。また来年もお待ちしています。